

計画等の訂正について

加山興業株式会社から、前回までの当審査会議において説明した内容のうち、以下の点について訂正の依頼がありました。

1 有害物質使用特定施設について（添付資料1参照）

前回審査会議で、「土壤汚染関係で有害物質の使用がない場合には有害物質使用特定施設にはならない」と回答しましたが、水質汚濁防止法に規定する有害物質使用特定施設は、「有害物質を、その施設において製造し、使用し、又は処理する特定施設」であり、「使用する」に限定したものではありませんでした。新設炉においては有害物質を処理する計画であるため、「有害物質使用特定施設」に該当することとなります。

そのため、今回の計画に関して土壤汚染対策法及び県条例に基づく土壤汚染調査等の義務はなく、調査も実施しませんが、今後は有害物質使用特定施設の設置事業場としての位置付けとなりますので、900 m²以上の土地の形質の変更をしようとする場合には、土壤汚染対策法及び県条例に基づく届出を行い、土壤汚染状況調査の実施等について愛知県の土壤汚染担当課の指導に従ってまいります。

なお、既設炉については、有害物質を処理していないため、有害物質使用特定施設には該当しません。

また、前回の審査会の際に土壤汚染対策として緑地からの土壤汚染に気を付けるようご意見をいただいたため、特定有害廃酸等を保管する保管庫を緑地と接しないような配置としました。

※添付資料1 事業場内全体見取図 訂正前、訂正後

2 用水の取扱いの変更について（添付資料2参照）

用水の取り扱いについて、当初の計画としては既設炉では地下水を、新設炉では水道水を使用する計画でしたが、使用する箇所に応じて、地下水を軟水装置で軟水化処理した水を使用する箇所と、地下水と水道水を混ぜた水を使用する箇所に分けることにしました。

既設炉の訂正前は地下水を軟水装置で軟水化した水を乾溜ガス化炉でのウォータージャケット及び冷却炉での排ガス冷却に使用、軟水化しない地下水を急冷塔での排ガス急冷に使用する予定でした。新設炉の訂正前は、水道水を水道水タンク（受水槽）で貯め、軟水装置で軟水化した水を乾溜ガス化炉、温

水炉、小型温水発電機での循環水として使用し、軟水化しない水道水を急冷塔で使用する計画でした。

これらを変更します。既設炉では、

水道水を一度市水タンクで受け、それを地下水タンクへ送ります。（水道水と地下水の混合になります。）これを用水タンクへ送り、乾溜ガス化炉、冷却炉及び急冷塔で使用します。また、新設炉の急冷塔でも使用します。新設炉では、井戸水を地下水タンクへ送ります。（ここでは市水タンクより送られた市水との混合になります。）これを軟水装置で軟水化し、乾溜ガス化炉及び温水炉で使用します。

軟水装置の目的は、カルシウム・マグネシウム等の除去とスケール対策です。地下水を有効活用するため優先し、不足分を水道水で賄います。使用水量が多くスケール対策が必要な新設炉の乾溜ガス化炉への供給水をメインと考え、その供給ラインに軟水装置を設置するものとしたしました。

当該変更に係る平面図における機器類の配置につきまして、訂正前は既設炉の建物の西側に「上：キュービクル、下：受水槽」としていたところを建物を少し大きくし、用水タンク等のタンク類等として設置します。訂正後の図面の北西の緑地に記載されている地下水タンクは既設のものです。

また、当該修正により煙突、誘引ファン等の大気質、騒音等の発生源の位置は変わらないため、生活環境影響調査における予測結果に変更はありません。

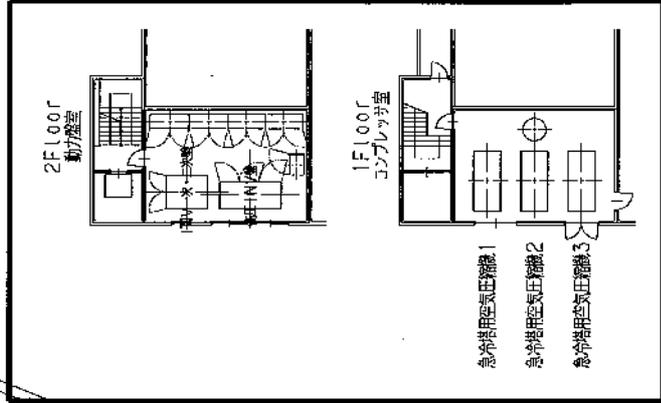
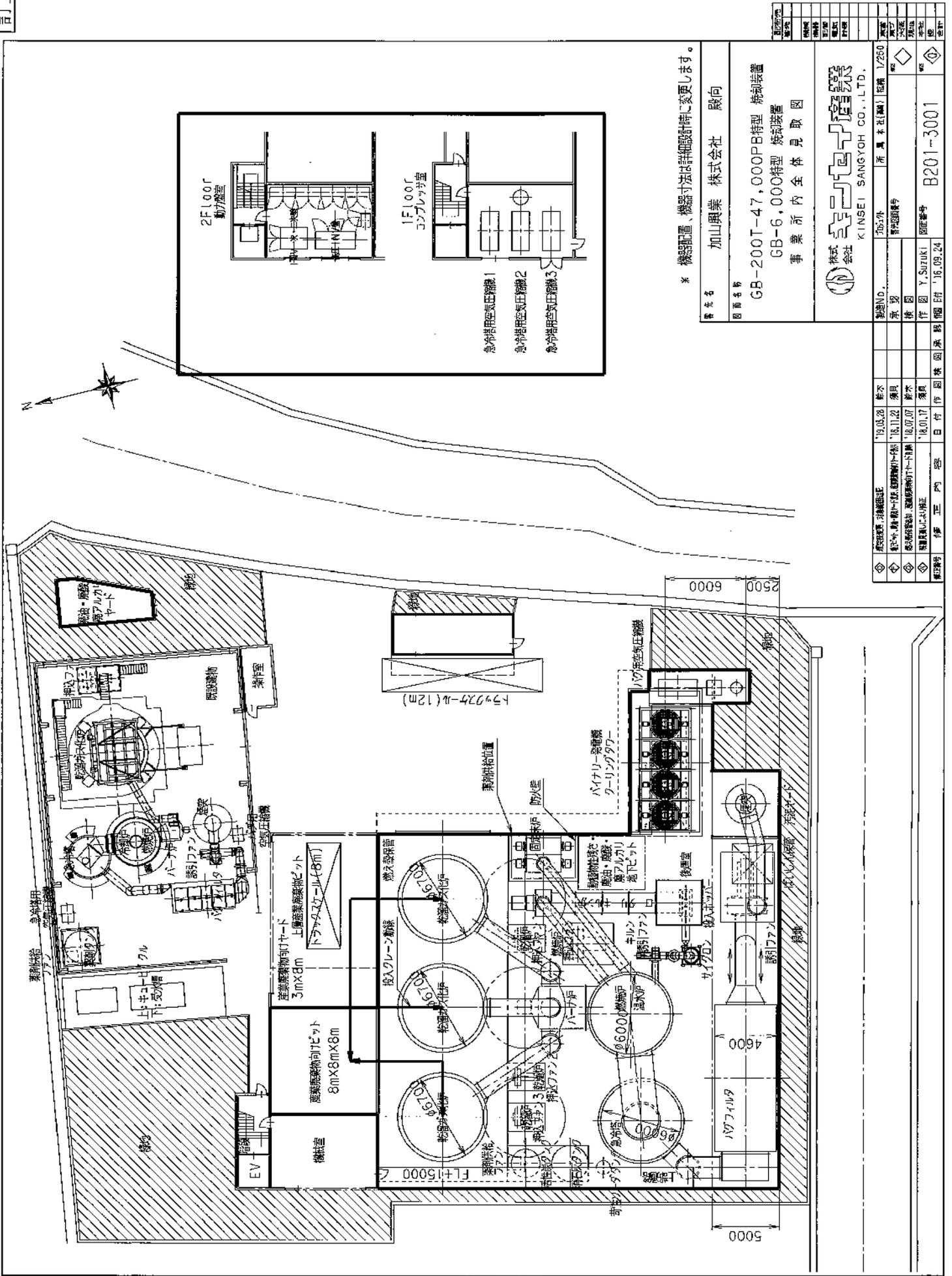
※添付資料 2 ①水の流れ

②差替え図面一覧表及び図面

3 廃油の保管に関する維持管理基準への対応の変更について（添付資料 3 参照）

廃油の保管計画について、タンクを使用する旨の記載をしておりましたが、タンクではなくドラム缶、一斗缶、ポリタンクでの保管をする計画であることと防油堤ではなく漏洩防止用の受け皿を使用することから、文章を修正しました。また、特定有害物質を処理する計画であることから、保管庫の基礎を地下浸透しないよう「耐食・耐油性を有する基礎とする」旨文章を修正しました。

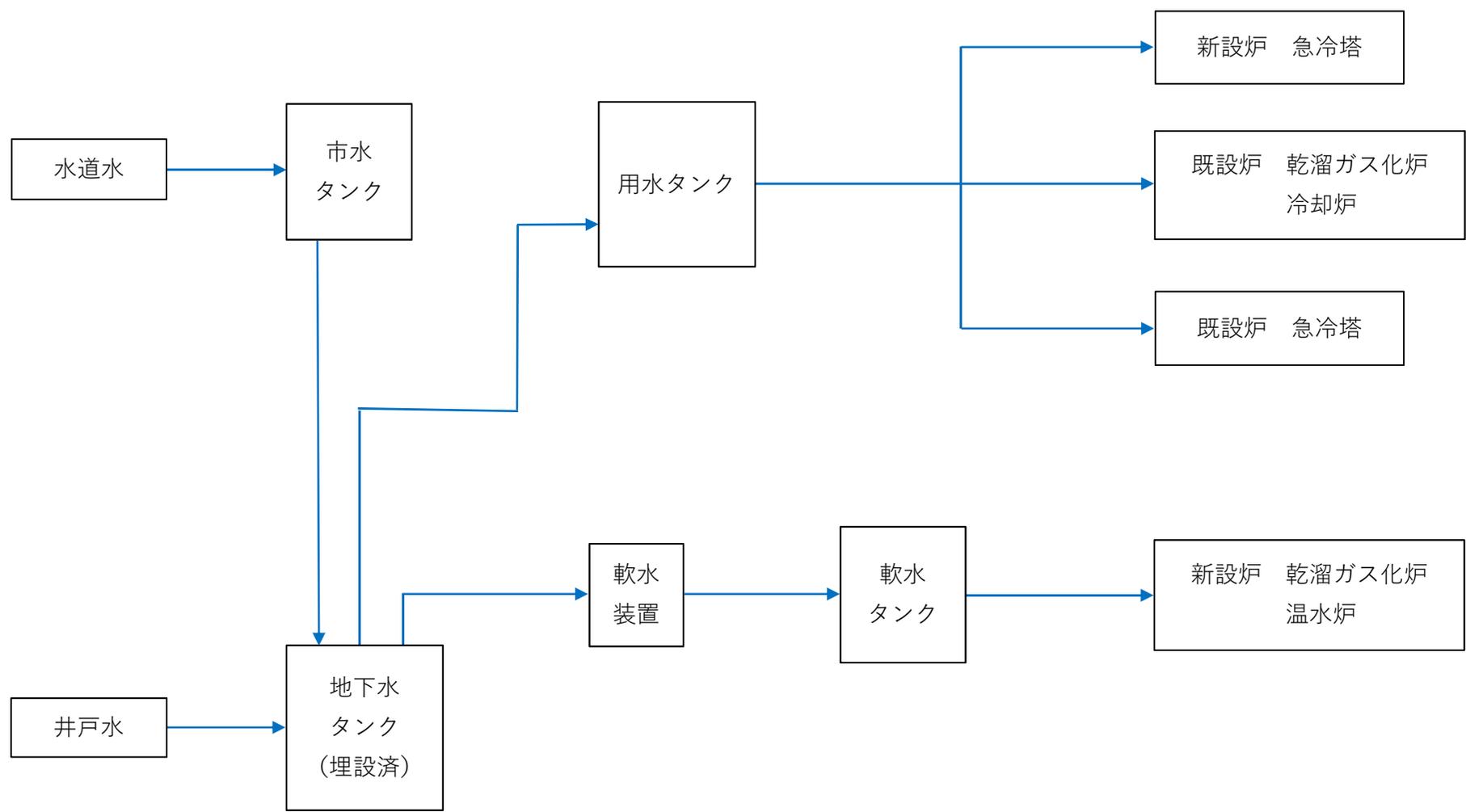
※添付資料 3 産業廃棄物焼却施設の技術上の基準等に対する適合状況

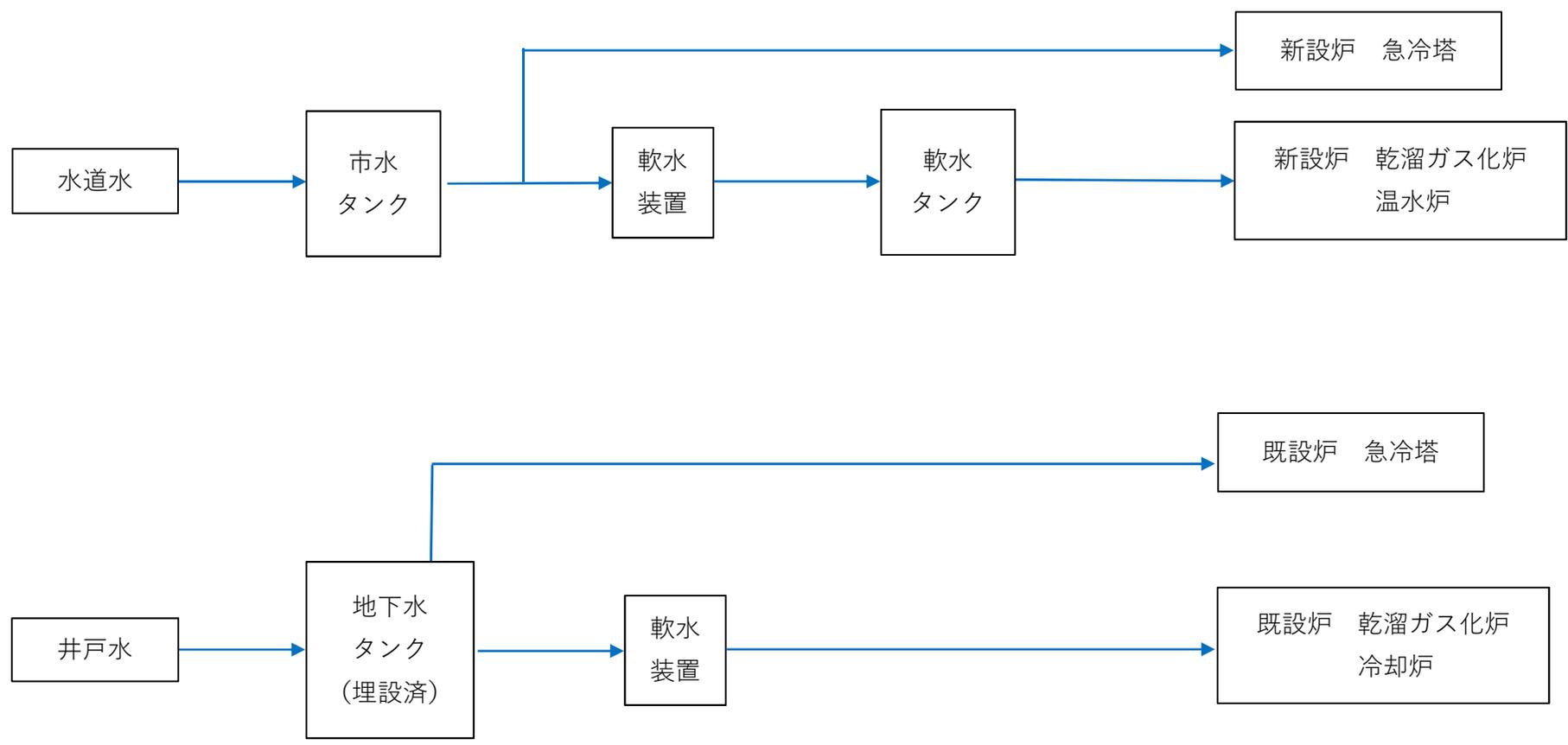


* 機器配置、機器寸法は詳細設計時に変更します。

書名	加山興業 株式会社 殿向
図面名称	GB-200T-47,000PB特型 焼却装置 GB-6,000特型 焼却装置 事業所内全体見取図
製図社	株式会社 桑田工務店 KINSEI SANGYO CO., LTD.
製図日	19.05.28
製図者	藤本 隆夫
承認者	藤本 隆夫
承認日	18.11.22
製図者	藤本 隆夫
承認日	18.07.07
製図者	藤本 隆夫
承認日	18.01.17
製図者	藤本 隆夫
承認日	16.09.24
製図者	藤本 隆夫
承認日	16.09.24

製図日	19.05.28	製図者	藤本 隆夫
承認者	藤本 隆夫	承認日	18.11.22
製図者	藤本 隆夫	承認日	18.07.07
製図者	藤本 隆夫	承認日	18.01.17
製図者	藤本 隆夫	承認日	16.09.24
製図者	藤本 隆夫	承認日	16.09.24





訂正図面一覧

図面番号

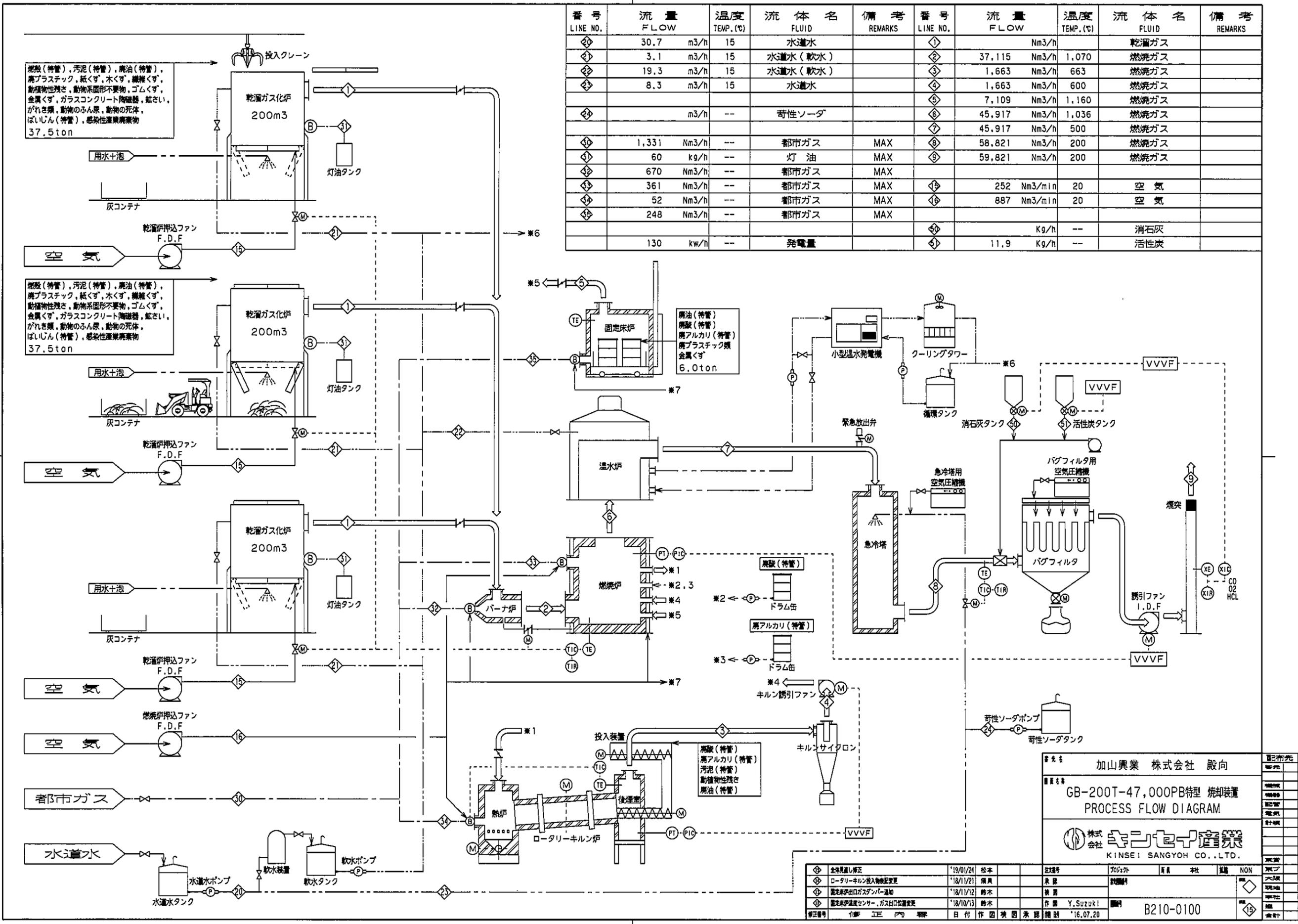
	図面名称	訂正前	訂正後
設置許可申請書	事業場内全体見取図	B201-3001(Q)	B201-3001(S)
	主要機器設置計画図	B201-3002(D)	B201-3002(F)
	保管施設配置計画図	B201-3005(E)	B201-3005(G)
	PROCESS FLOW DIAGRAM	B210-0100(15)	B210-0100(16)
	構造基準および維持管理基準について	B210-0101(9)	B210-0101(10)
	構造基準および維持管理基準について(県指導要綱)	B210-0102(6)	B210-0102(7)
	乾溜ガス化装置構造・断面図	B220-0100(5)	B220-0100(6)
	排ガス処理装置構造・断面図	B220-0101(6)	B220-0101(7)
	ロータリーキルン炉構造・断面図	B220-0102(4)	B220-0102(5)
	乾溜ガス化炉構造・断面図	B220-0103(7)	B220-0103(8)
	バーナ炉/燃焼炉/温水炉構造・断面図	B220-0104(4)	B220-0104(5)
	バグフィルタ/消石灰/活性炭タンク構造・断面図	B220-0106(2)	B220-0106(3)
	固定床炉構造・断面図	B220-0108(8)	B220-0108(9)
	処理工程図	図面番号なし	図面番号なし
変更許可申請書	事業場内全体見取図	B201-3001(Q)	B201-3001(S)
	機器配置計画図	B201-3003(2)	B201-3003(3)
	保管施設配置計画図	B201-3004(D)	B201-3004(F)
	PROCESS FLOW DIAGRAM	B210-1001(C)	B210-1001(D)
	構造基準および維持管理基準について	B210-1002(C)	B210-1002(D)変更前 B210-1003(A)変更後
	排ガス処理装置構造・断面図	B220-0101(C)	B220-0101(E)
	処理工程図(変更後)	図面番号なし	図面番号なし

※ ()内は修正記号

各図面の右下に
図面名称や図面番号が
記載されております。

客先名 加山興業 株式会社 殿向		図面名 GB-200T-47,000PB特型 焼却装置		配布元 巻別 機材 機油 配管 電気 計装
図面名称 乾溜ガス化装置構造、断面図		株式会社 KINSEI SANGYOH CO., LTD.		
数量No.	加以外	所属	拡張	備考
承認	客先図面番号			
検図				
作図	図面番号 B220-0100			
修正番号	修正内容	日付	作図検図承認	作図日時

図面番号 ()内アルファベット
or数字



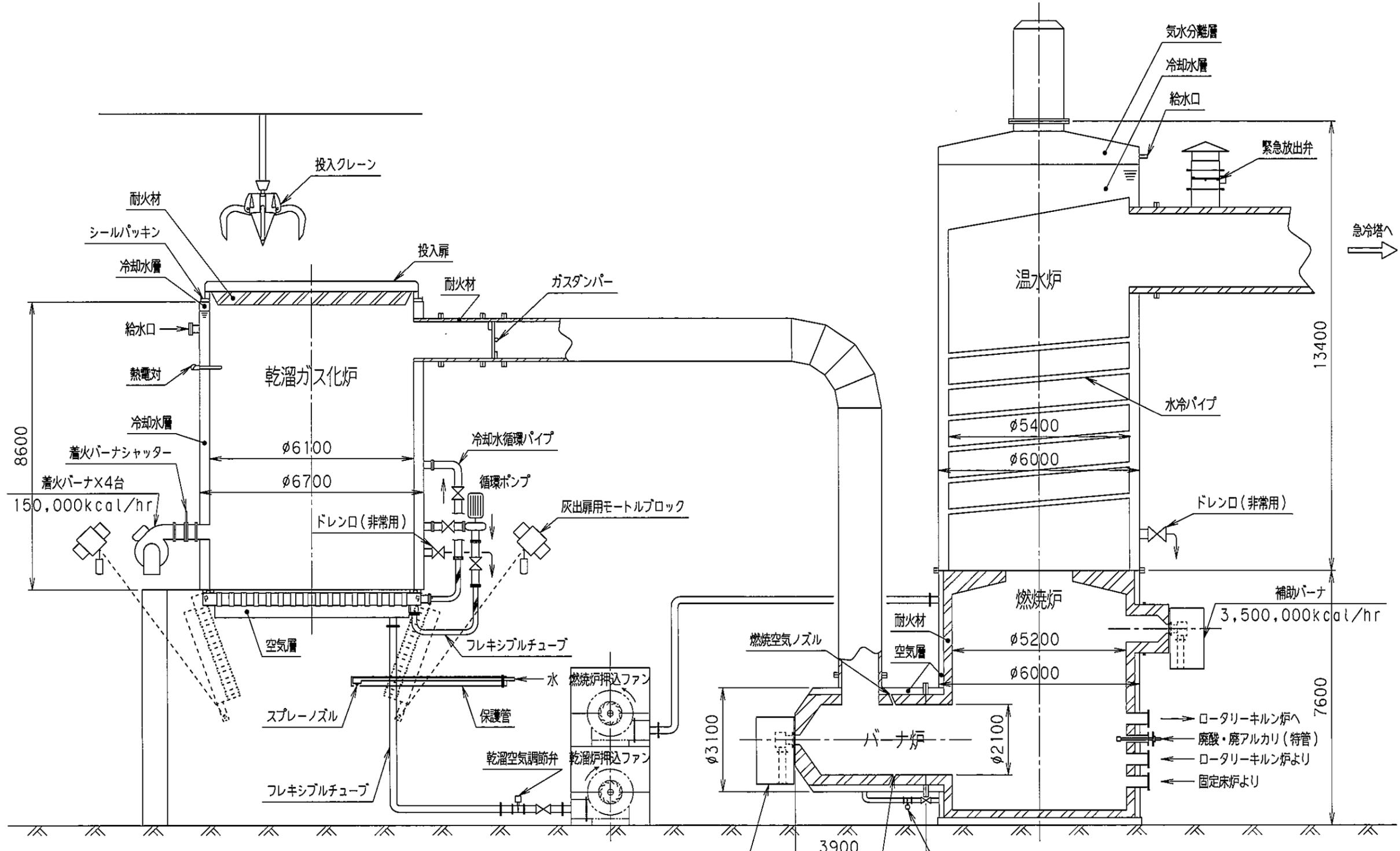
番号 LINE NO.	流量 FLOW	温度 TEMP. (°C)	流体名 FLUID	備考 REMARKS	番号 LINE NO.	流量 FLOW	温度 TEMP. (°C)	流体名 FLUID	備考 REMARKS
①	30.7 m ³ /h	15	水道水		①	Nm ³ /h		乾溜ガス	
②	3.1 m ³ /h	15	水道水 (軟水)		②	37,115 Nm ³ /h	1,070	燃焼ガス	
③	19.3 m ³ /h	15	水道水 (軟水)		③	1,663 Nm ³ /h	663	燃焼ガス	
④	8.3 m ³ /h	15	水道水		④	1,663 Nm ³ /h	600	燃焼ガス	
⑤	m ³ /h	--	苛性ソーダ		⑤	7,109 Nm ³ /h	1,160	燃焼ガス	
⑥					⑥	45,917 Nm ³ /h	1,036	燃焼ガス	
⑦					⑦	45,917 Nm ³ /h	500	燃焼ガス	
⑧	1,331 Nm ³ /h	--	都市ガス	MAX	⑧	58,821 Nm ³ /h	200	燃焼ガス	
⑨	60 kg/h	--	灯油	MAX	⑨	59,821 Nm ³ /h	200	燃焼ガス	
⑩	670 Nm ³ /h	--	都市ガス	MAX					
⑪	361 Nm ³ /h	--	都市ガス	MAX	⑪	252 Nm ³ /min	20	空気	
⑫	52 Nm ³ /h	--	都市ガス	MAX	⑫	887 Nm ³ /min	20	空気	
⑬	248 Nm ³ /h	--	都市ガス	MAX					
					⑬	Kg/h	--	消石灰	
					⑭	Kg/h	--	活性炭	
	130 kw/h	--	発電量						

加山興業 株式会社 殿向

GB-200T-47,000PB特型 焼却装置
PROCESS FLOW DIAGRAM

株式会社 キンセイ産業
KINSEI SANGYOH CO., LTD.

①	全体見直し修正	'19/01/21	松本	注番号	対応外	頁数	枚数	NO	NON
②	ロータリーキルン投入物検定変更	'18/11/21	須貝	承認	技術課				
③	固定床炉出口ガスファン追加	'18/11/12	鈴木	承認					
④	固定床炉温度センサー、ガス出口位置変更	'18/10/13	鈴木	作成	Y.SUZUKI				
修正番号	1	修正	日付	作成	承認	開封	'16.07.20		B210-0100



客先名 加山興業 株式会社 殿向

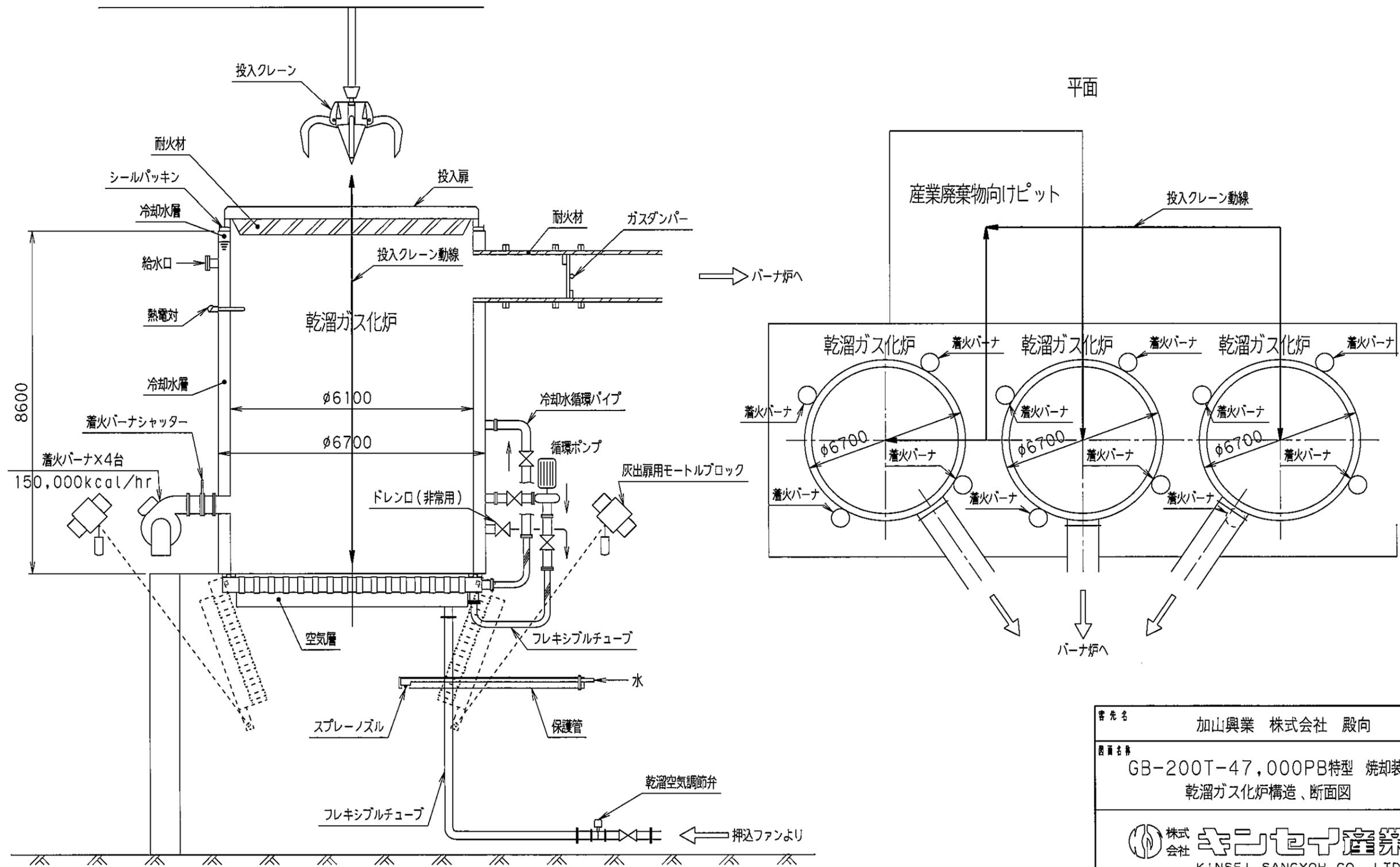
図面名称 GB-200T-47,000PB特型 焼却装置 乾溜ガス化装置構造、断面図

株式会社 **キンセイ産業** KINSEI SANGYOH CO.,LTD.

◆ ドレンロ(非常用)表記追加	'19/01/24	松本	製造番号	プロジェクト	所員	監製	NON
◆ 灰出扉開閉方式変更	'18/12/06	鈴木	承認	書院図番			修正
◆ 全体見直し	'17/08/22	鈴木	検図				修正
◆ 灰出方法・固定床炉数変更、灰飛散防止スプレー追加	'17/06/01	中村	作図	Y.Suzuki	図番	B220-0100	修正
修正番号	1	修正内容	日付	作図	検図	承認	欄別

備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

図面完成	
製図	
検図	
承認	
修正	
合計	



客先名 加山興業 株式会社 殿向

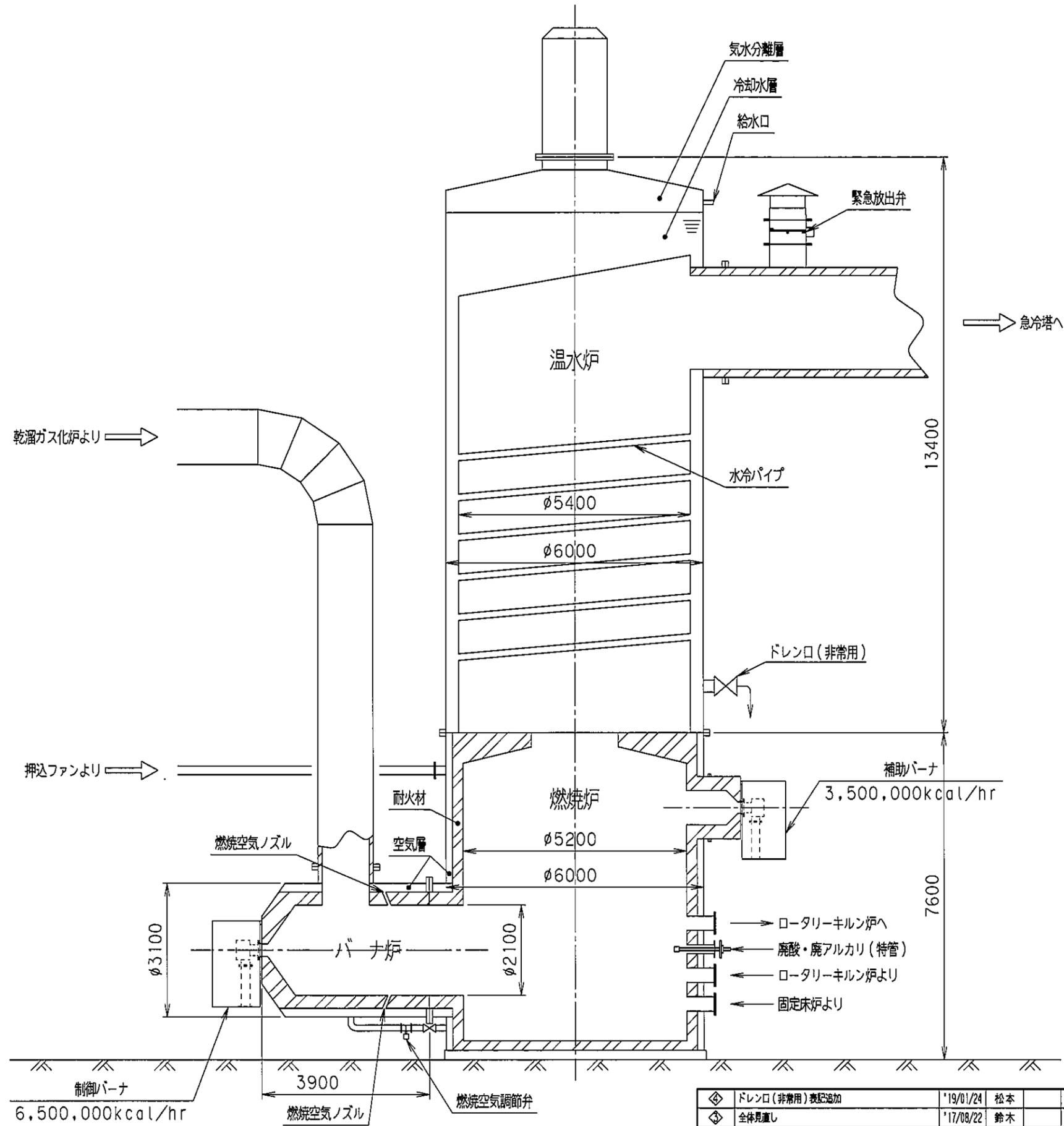
図名 GB-200T-47,000PB特型 焼却装置
乾溜ガス化炉構造、断面図

株式会社 **キンセイ産業**
KINSEI SANGYOH CO., LTD.

①	着火バーナ位置、ドレン口(非常用)表記追加	'19/01/24	松本		製造番号	プロジェクト	所員	監理	NON
②	灰出扉開閉方式変更	'18/12/06	鈴木		承認	客先図番			修正
③	平面図投入クレーン動線追加	'18/09/04	鈴木		検図				修正
④	投入クレーン動線追加	'18/07/07	鈴木		作図	Y.Suzuki	図番	B220-0103	修正
修正番号	修正内容	日付	作図	検図	承認	作図	図番	B220-0103	修正

備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

図名	GB-200T-47,000PB特型 焼却装置
図番	図番
製図	製図
検図	検図
承認	承認
修正	修正
備考	備考
合計	合計



客先名 加山興業 株式会社 殿向
 図面名 番 GB-200T-47,000PB特型 焼却装置
 バーナ炉/燃烧炉/温水炉構造、断面図
 株式会社 **キンセイ産業**
 KINSEI SANGYOH CO.,LTD.

◆ ドレン口 (非常用) 表記追加	'19/01/24	松本	製図番号	プロジェクト	所属	監修	NON
◆ 全体見直し	'17/08/22	鈴木	承認	製図番号			◆
◆ 固定床炉数変更	'17/06/01	中村	検図				◆
◆ 各寸法変更	'17/01/19	鈴木	作図	Y.Suzuki	図面番号	B220-0104	◆
修正番号	修正内容	日付	作図	検図	承認	製図	'16/07/14

備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

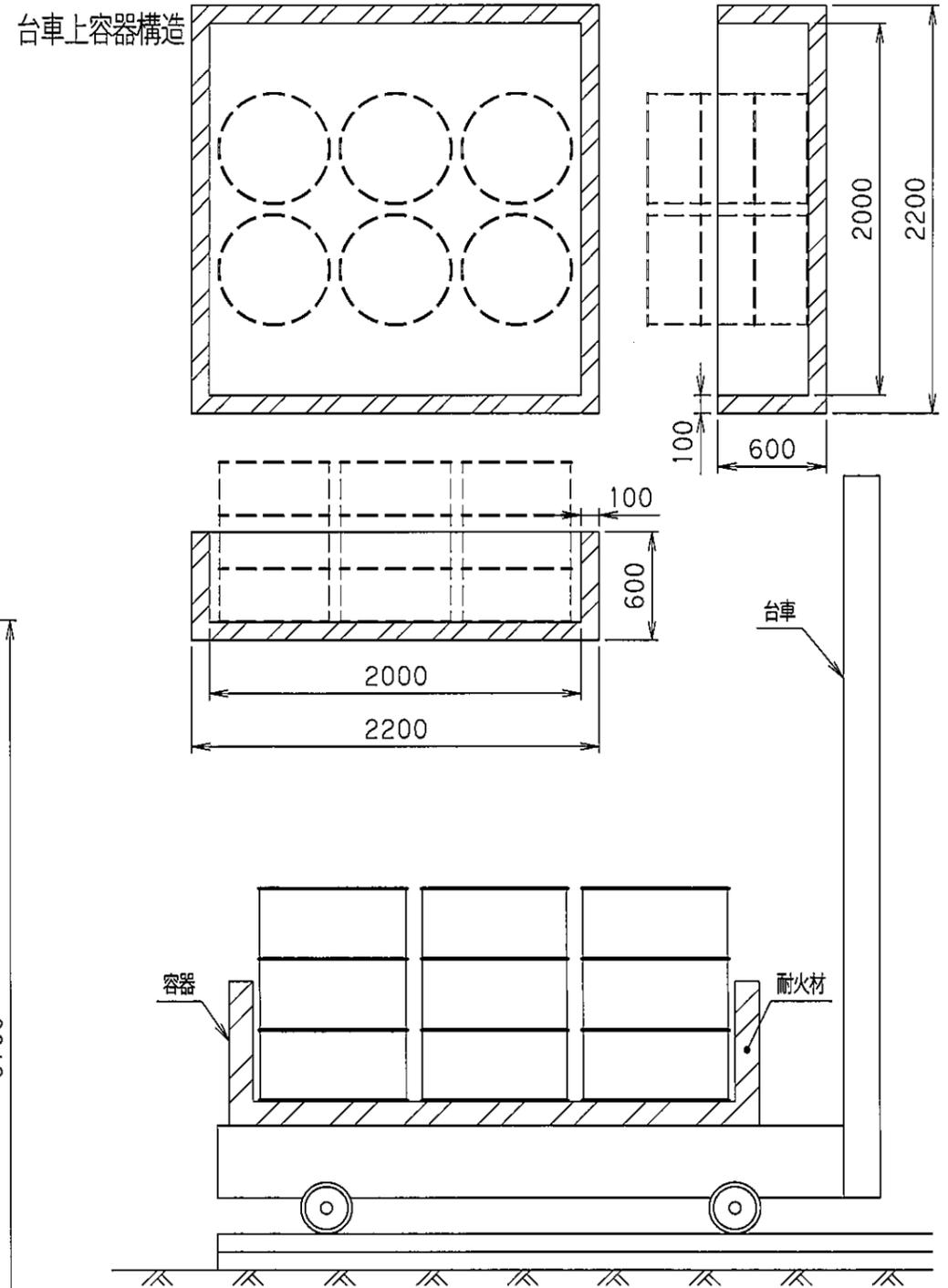
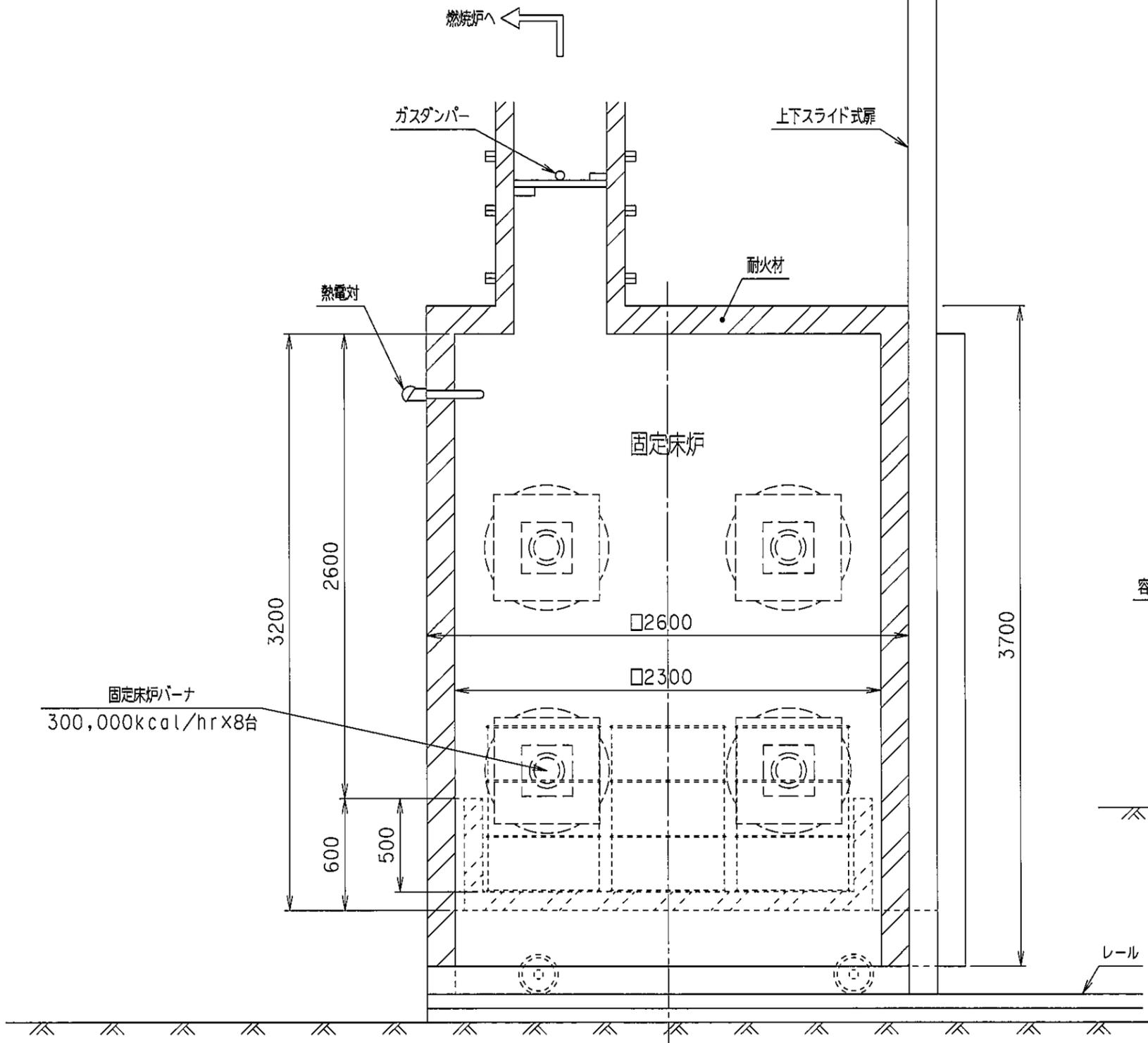
図面番号	
製図者	
検図者	
承認者	
製図日	
製図場所	
製図機	
製図ソフト	
製図用紙	
製図用色	
製図用線	
製図用文字	
製図用記号	
製図用単位	
製図用注釈	
製図用備考	
製図用その他	

固定床炉容積 = 台車上容器容積 + 容器より上部の固定床炉容積

台車上容器容積 = 2m × 2m × 0.5m = 2m³

容器より上部の固定床炉容積 = 2.3m × 2.3m × 2.6m = 13.75m³

固定床炉容積 = 2m³ + 13.75m³ = 15.75m³



書先名 加山興業 株式会社 殿向
 図面名称 GB-200T-47,000PB特型 焼却装置
 固定床炉構造、断面図



①	寸法見直し修正	'18/12/05	須貝	製図番号	プロジェクト	所属	拡張	NON
②	寸法見直し修正	'18/11/29	鈴木	承認	数量			修正
③	出口ガスダンパー、台車上容器構造図追加	'18/11/12	鈴木	検図				修正
④	全体見直し	'18/10/25	鈴木	作図	Y.Suzuki	原簿		修正
修正番号	修正内容	日付	作図	検図	承認	備付	'16/12/20	

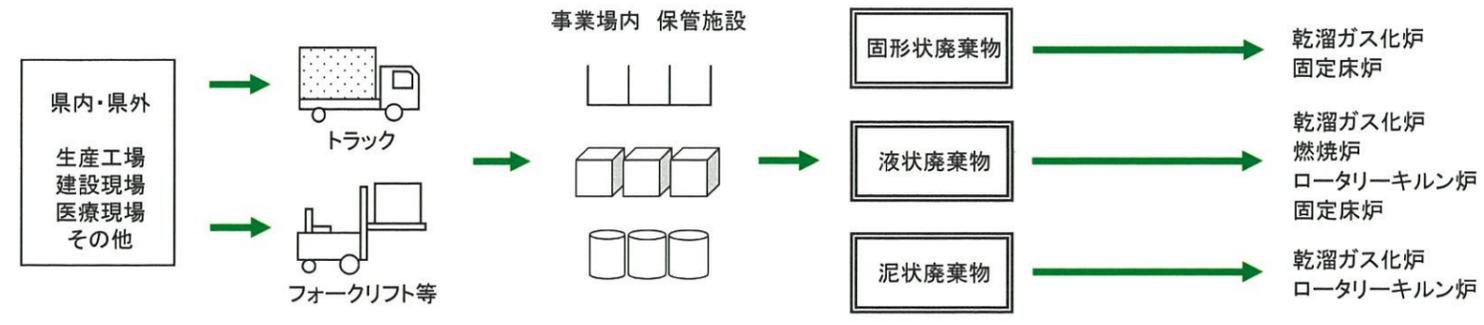
備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

記号	
説明	
数量	
単位	
材料	
加工	
検査	
保管	
廃棄	
合計	

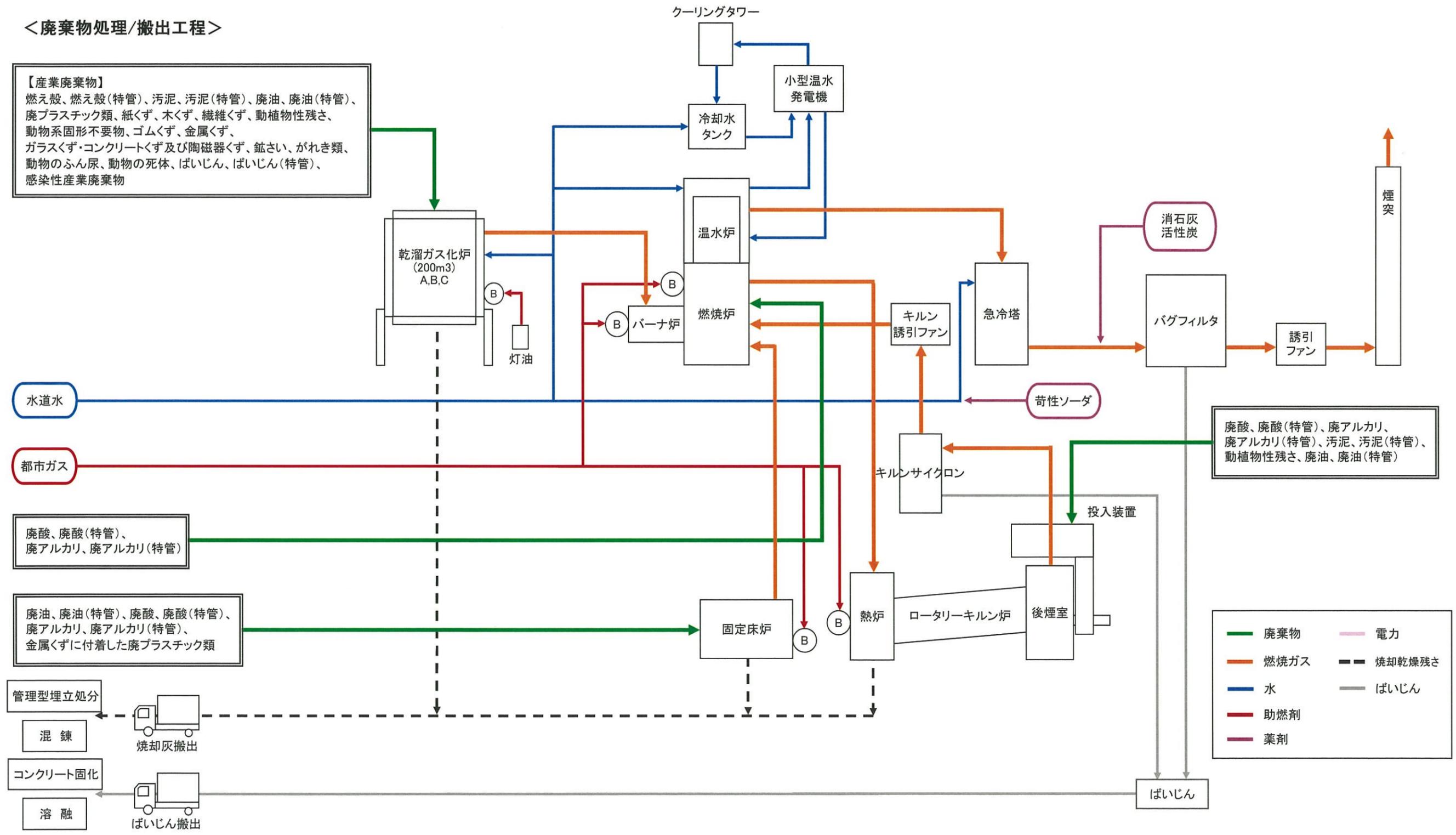
< 焼却装置 処理工程図 >

株式会社キンセイ産業

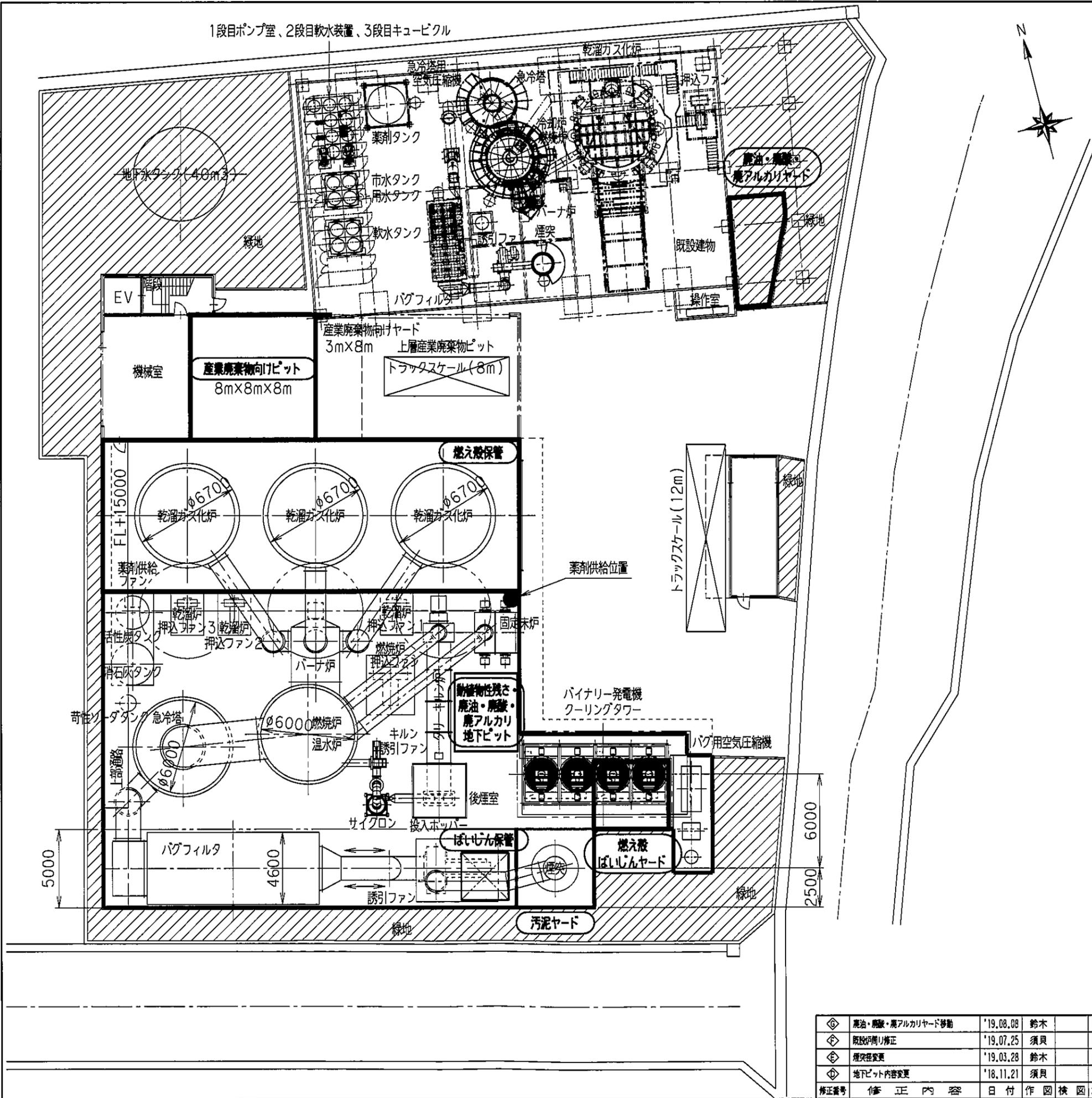
< 廃棄物搬入工程 >



< 廃棄物処理/搬出工程 >



1段目ポンプ室、2段目軟水装置、3段目キュービクル



保管施設名称	廃棄物の種類
産業廃棄物向けピット	廃プラスチック類
	木くず
	金属くず
	繊維くず
	ガラスくず
	紙くず
	ゴムくず
	動植物性残さ
	動物の死体
	動物系固形不要物
	鉱さい
	がれき類
	動物のふん尿
燃え殻	処理前燃え殻
ばいじんヤード	処理前ばいじん
廃油・廃酸・ 廃アルカリヤード	廃油
	廃酸
	廃アルカリ
汚泥ヤード	汚泥
ばいじん保管	処理後ばいじん
動植物性残さ・ 廃油・廃酸・ 廃アルカリ地下ピット	動植物性残さ
	廃油
	廃酸
燃え殻保管	処理後燃え殻

(設置許可申請・新設)

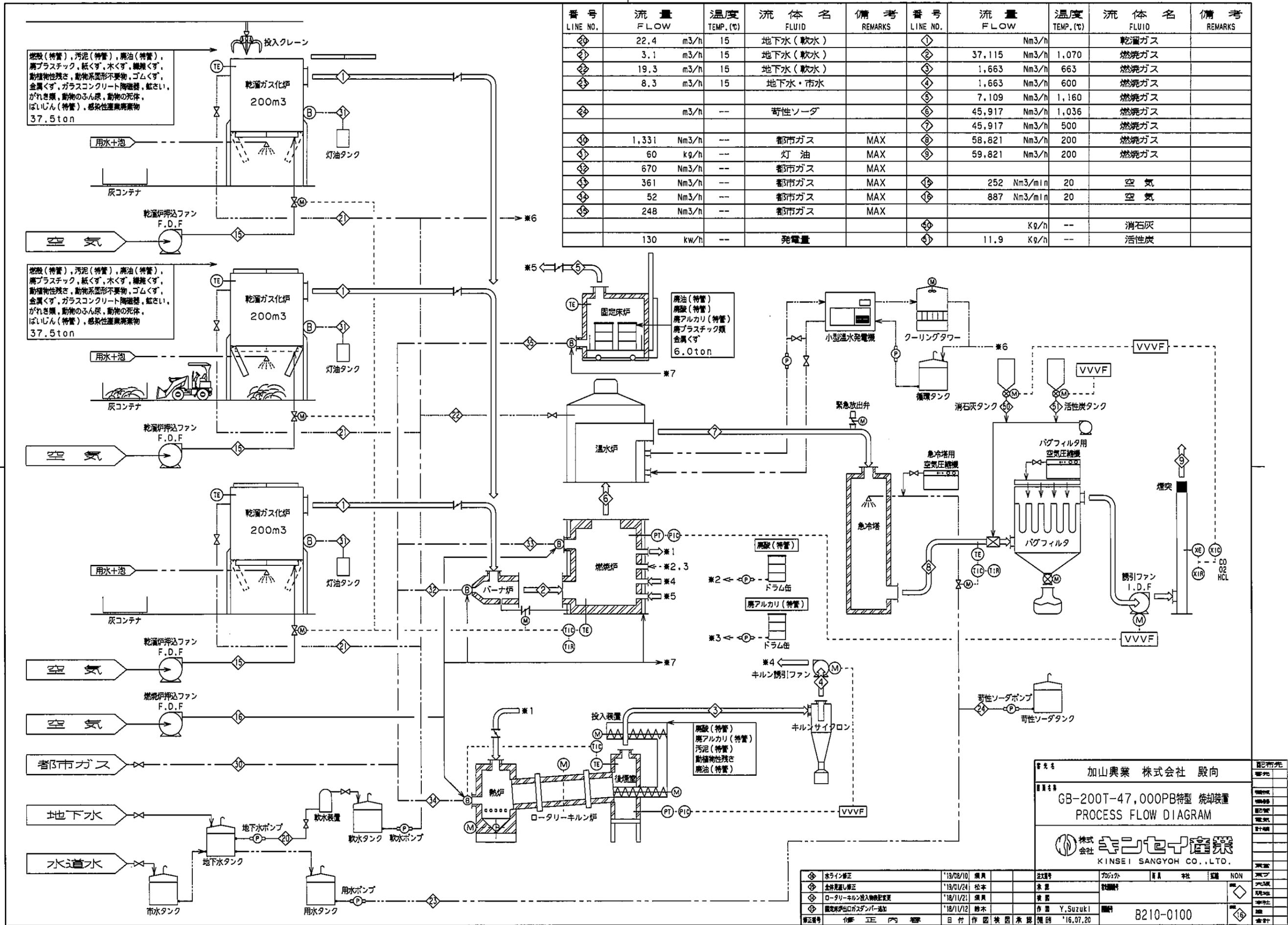
* 機器配置、機器寸法は詳細設計時に変更します。

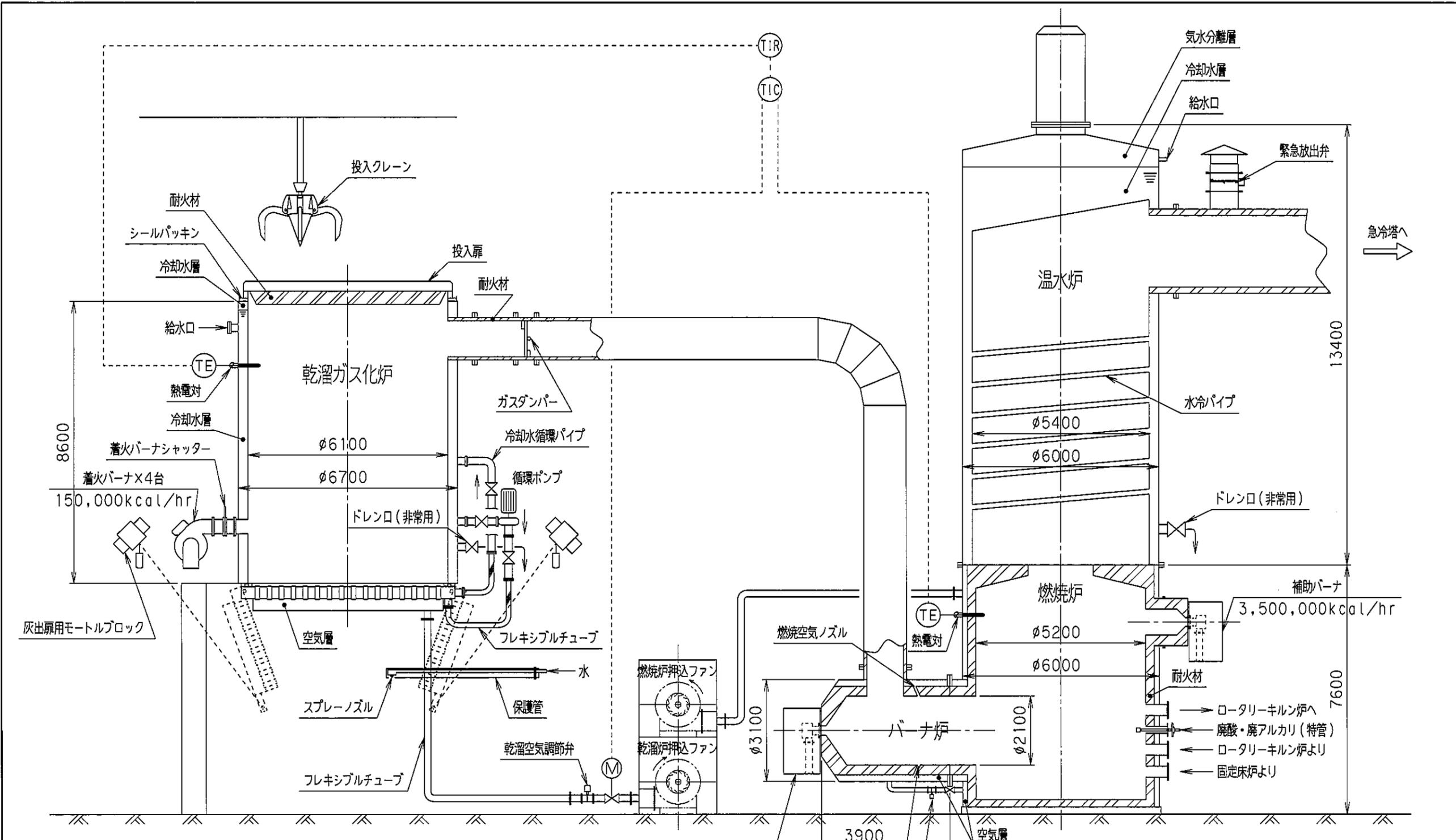
客先名	加山興業 株式会社 殿向		
図面名称	GB-200T-47,000PB特型 焼却装置 GB-6,000特型 焼却装置 保管施設配置計画図		



配布先	
客先	
機械	
機務	
配管	
電気	
計装	

製造No.	加計外	所属 本社(高崎)	縮尺 1/250	東富
承認	客先図面番号			東フ
検 図				大阪
作 図 Y.Suzuki	図面番号			現址
図 時 '16.09.24	B201-3005			本社
修正番号	修正内容	日付	作 図 検 図 承認	控
				合計



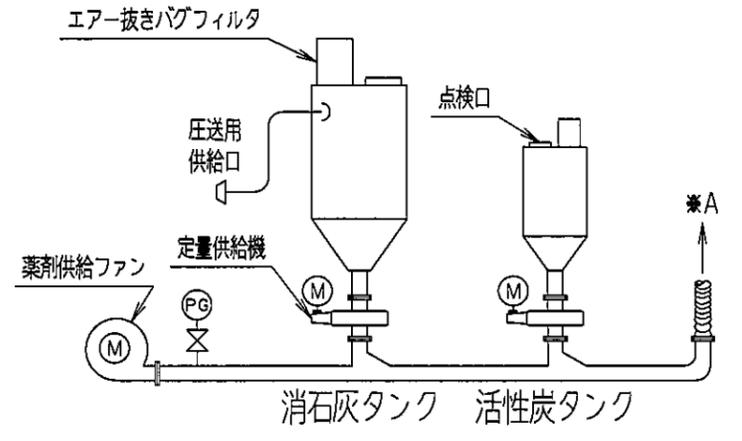
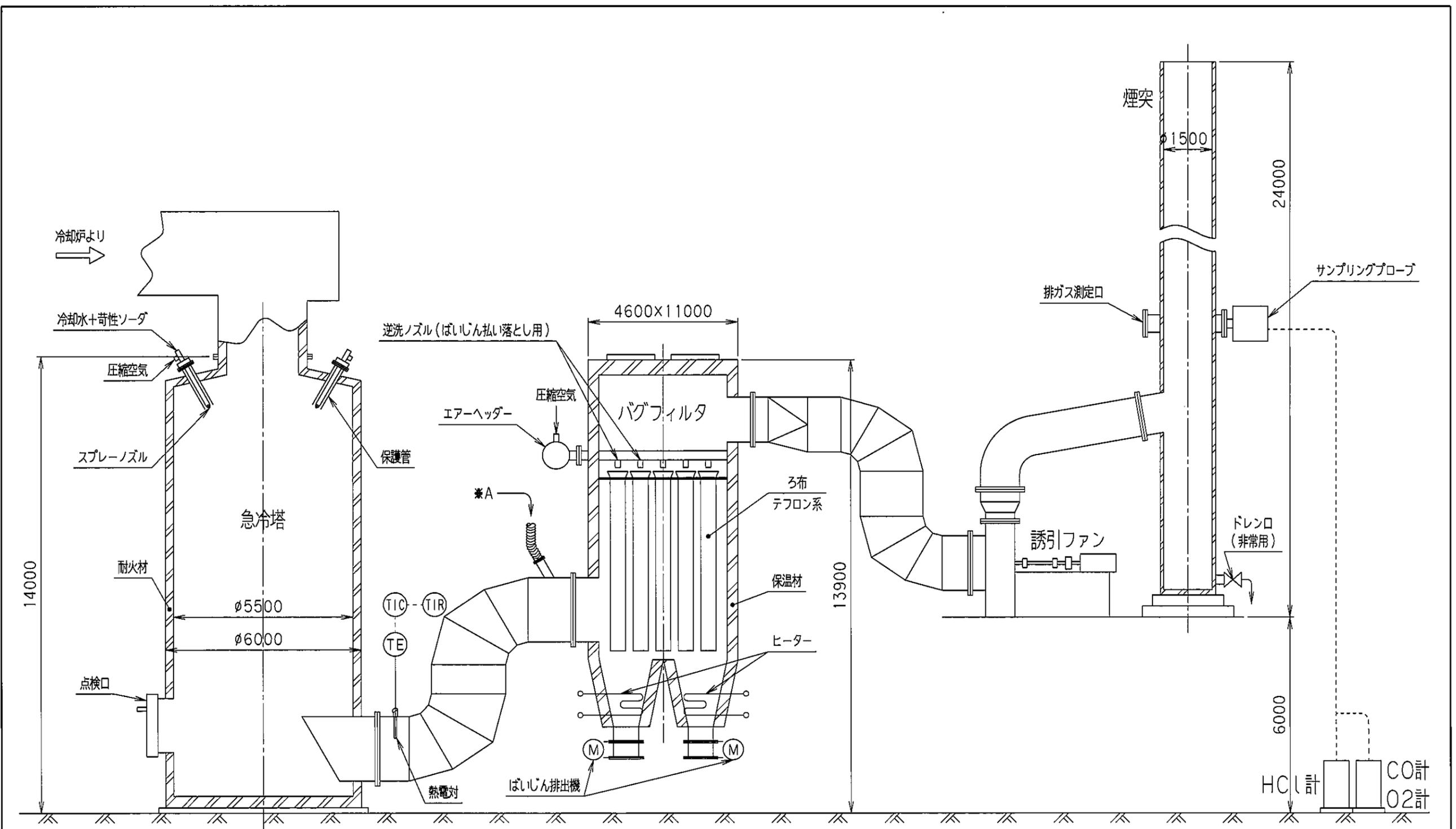


備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

客先名	加山興業 株式会社 殿向		
図面名称	GB-200T-47,000PB特型 焼却装置 乾溜ガス化装置構造、断面図		
株式会社	 キンセイ産業 KINSEI SANGYOH CO.,LTD.		

温度計表追加	'19/08/10	須貝	製造番号	プロジェクト	新員	監修	NON
ドレン口(非常用)表記追加	'19/01/24	松本	承認	書名図番			修正
灰出扉開閉方式変更	'18/12/06	鈴木	検図				修正
全体見直し	'17/08/22	鈴木	作図	Y.Suzuki	図番		修正
修正番号	1	修正内容	日付	作図	検図	承認	図番
			'16/07/14				B220-0100

自己先行	
製図	
検図	
承認	
修正	
合計	6



備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

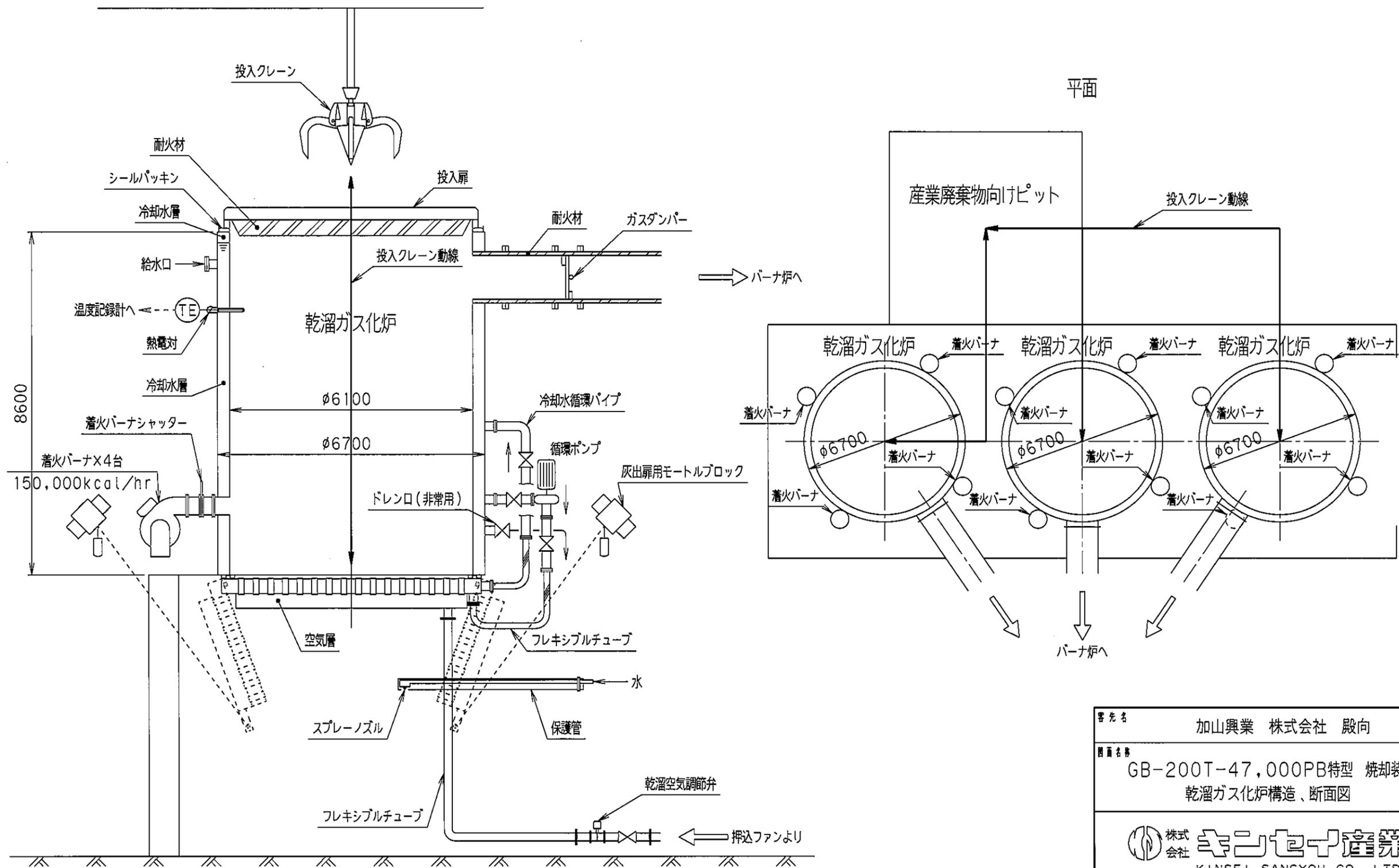
客先名 加山興業 株式会社 殿向

図面名 図 GB-200T-47,000PB特型 焼却装置 排ガス処理装置構造、断面図

株式会社 **キンセイ産業**
KINSEI SANGYOH CO., LTD.

温度計追加	'19/08/10	須貝	製造番号	プロジェクト	所属	確認	NON
煙突径変更	'19/03/28	鈴木	承認	製造番号			修正
ドレン口(非常用)追加	'19/01/24	鈴木	検図				修正
煙突高さ変更	'18/07/07	鈴木	作図	Y.Suzuki	図面番号	B220-0101	修正
修正番号	1	修正内容	日付	作図	検図	承認	開閉
			'16/07/14				

図面番号	
製図者	
検図者	
承認者	
作成日	
図面枚数	
備考	



客先名 加山興業 株式会社 殿向

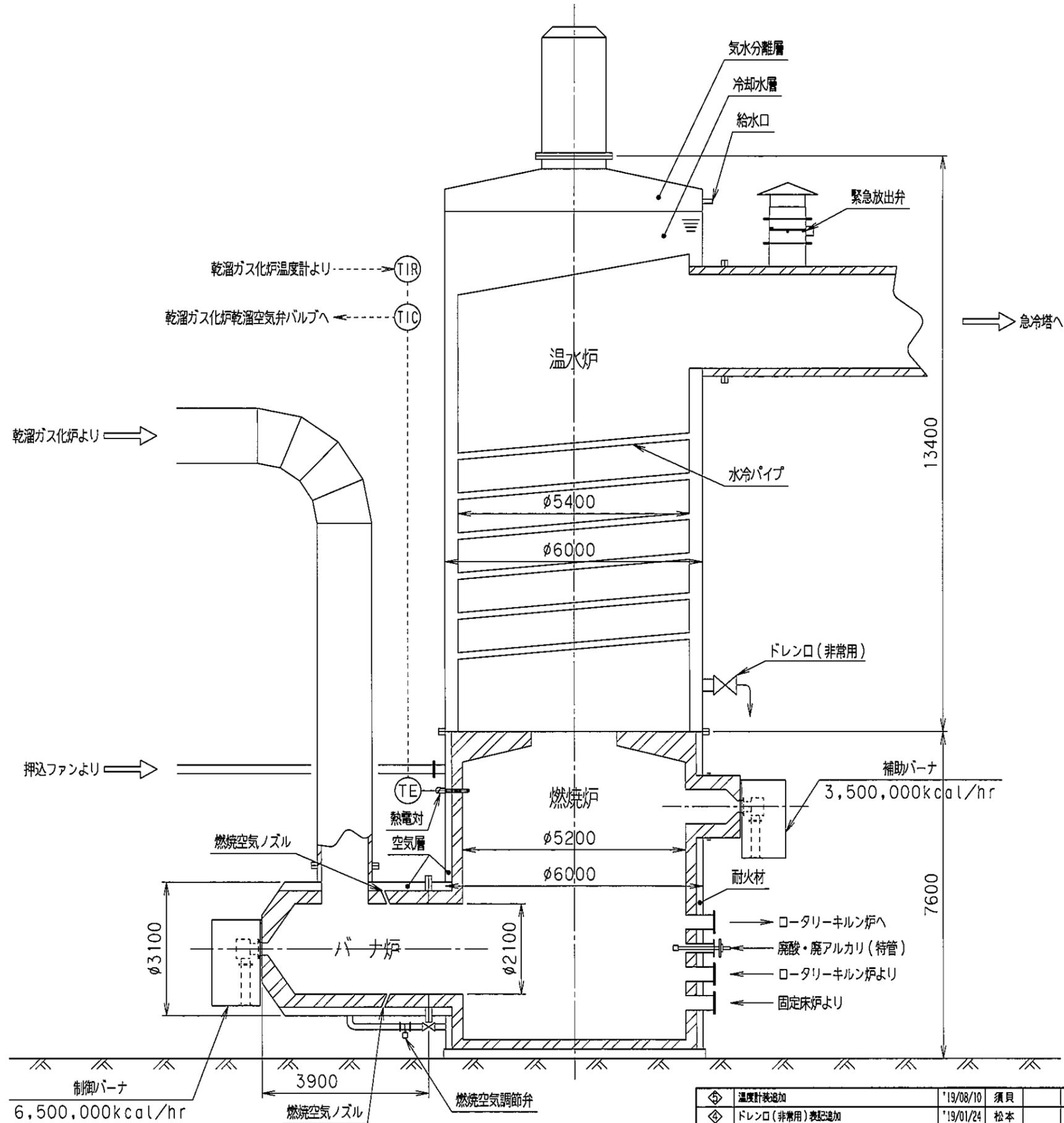
図面名 乾溜ガス化炉構造、断面図

株式会社 **キンセイ産業**
KINSEI SANGYOH CO., LTD.

温度計表追加	'19/08/10	須貝	製造番号	ラジエ外	新員	拡張	NON
着火バーナ位置、ドレン口(非常用)表記追加	'19/01/24	松本	承認	客先図番			修正
灰出扉開閉方式変更	'18/12/06	鈴木	検図				修正
平面図投入クレーン動線追加	'18/09/04	鈴木	作図	Y.Suzuki	図番	B220-0103	修正
修正番号	1	修正内容	日付	作図	検図	承認	備註

備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

図面先	
備考	
機械部	
電気部	
計測部	
検査部	
材料部	
生産部	
営業部	
総務部	
経理部	
人事部	
労務部	
安全部	
環境部	
品質部	
設備部	
情報部	
その他	



客先名 加山興業 株式会社 殿向

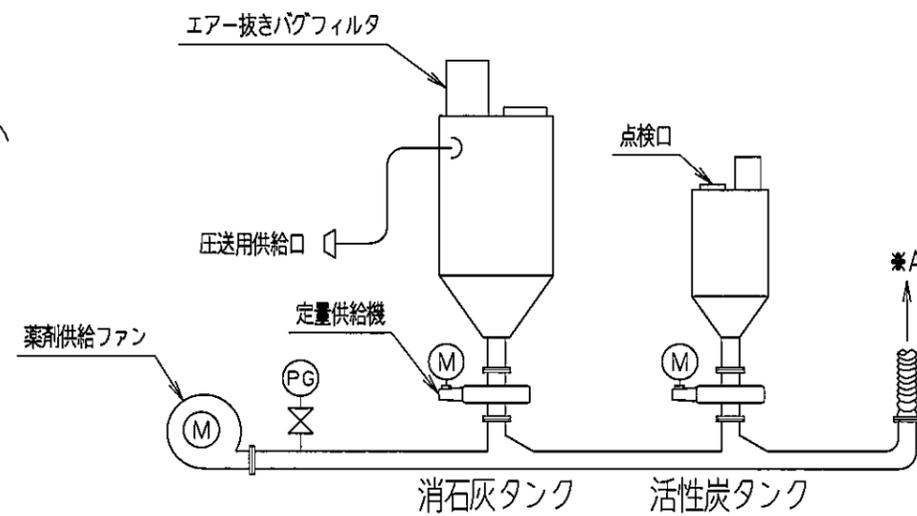
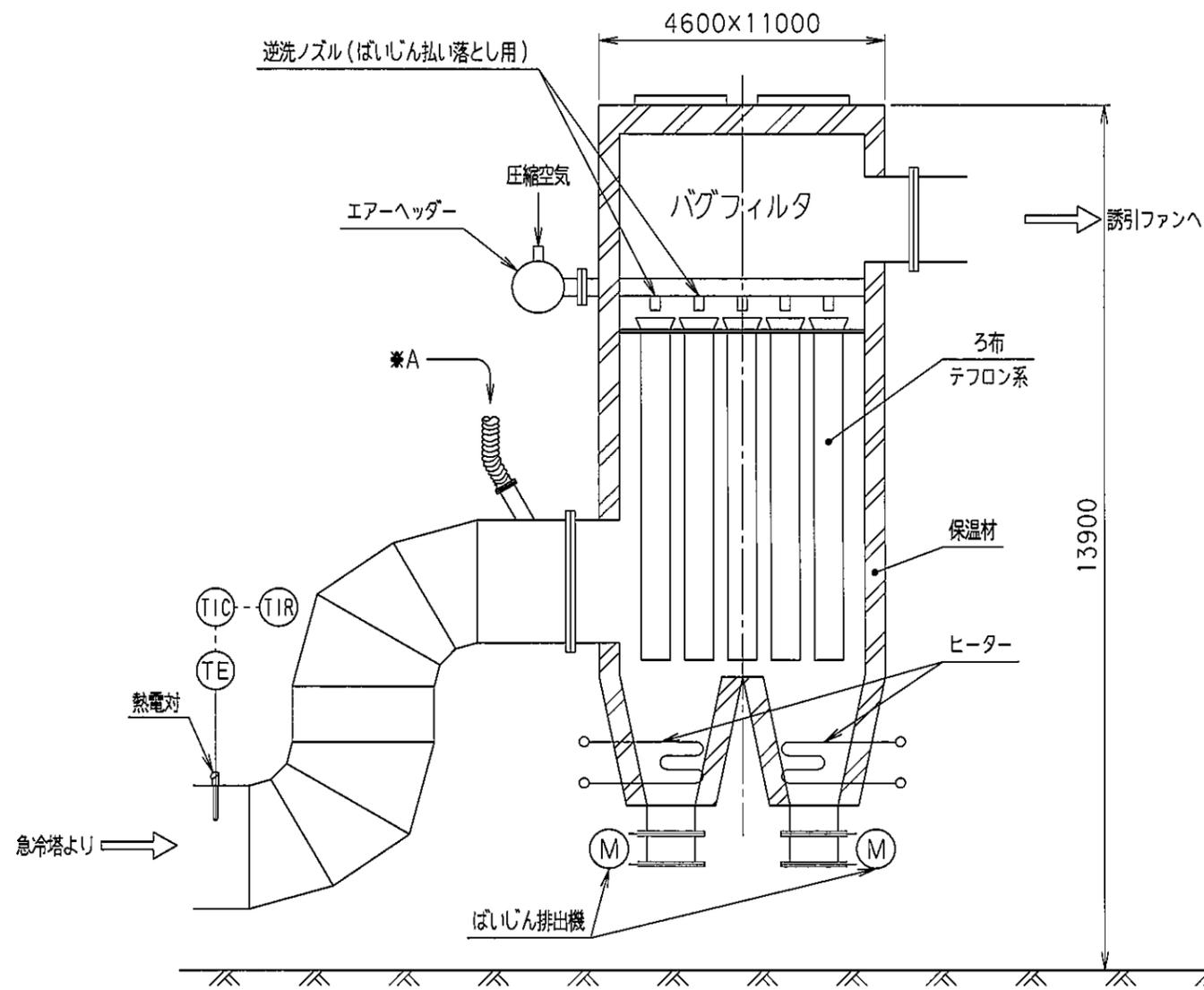
図面名 詳細 GB-200T-47,000PB特型 焼却装置
バーナ炉/燃烧炉/温水炉構造、断面図

株式会社 **キンセイ産業**
KINSEI SANGYOH CO., LTD.

温度計表追加	'19/08/10	須貝	製図番号	プロジェクト	所属	基準	NON
ドレン口(非常用)表記追加	'19/01/24	松本	承認	製図者番号			修正
全体見直し	'17/08/22	鈴木	検図				修正
固定床炉数変更	'17/06/01	中村	作図	Y.Suzuki	図面番号	B220-0104	修正
修正番号	1	修正内容	日付	作図	検図	承認	日期

備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

図面番号	
製図者	
検図者	
承認者	
製図日	
製図場所	
製図機	
製図ソフト	
製図用紙	
製図用インキ	
製図用色	
製図用線	
製図用文字	
製図用記号	
製図用単位	
製図用公差	
製図用材料	
製図用加工	
製図用検査	
製図用保管	
製図用廃棄	



客先名 加山興業 株式会社 殿向

図面名 目 GB-200T-47,000PB特型 焼却装置
バッグフィルタ/消石灰・活性炭タンク構造、断面図



製造番号	プロジェクト	所属	監修	NON
承認	客先図面番号			修正
検図				3
作図 Y.Suzuki	図面番号			
価格 '16/07/14	B220-0106			

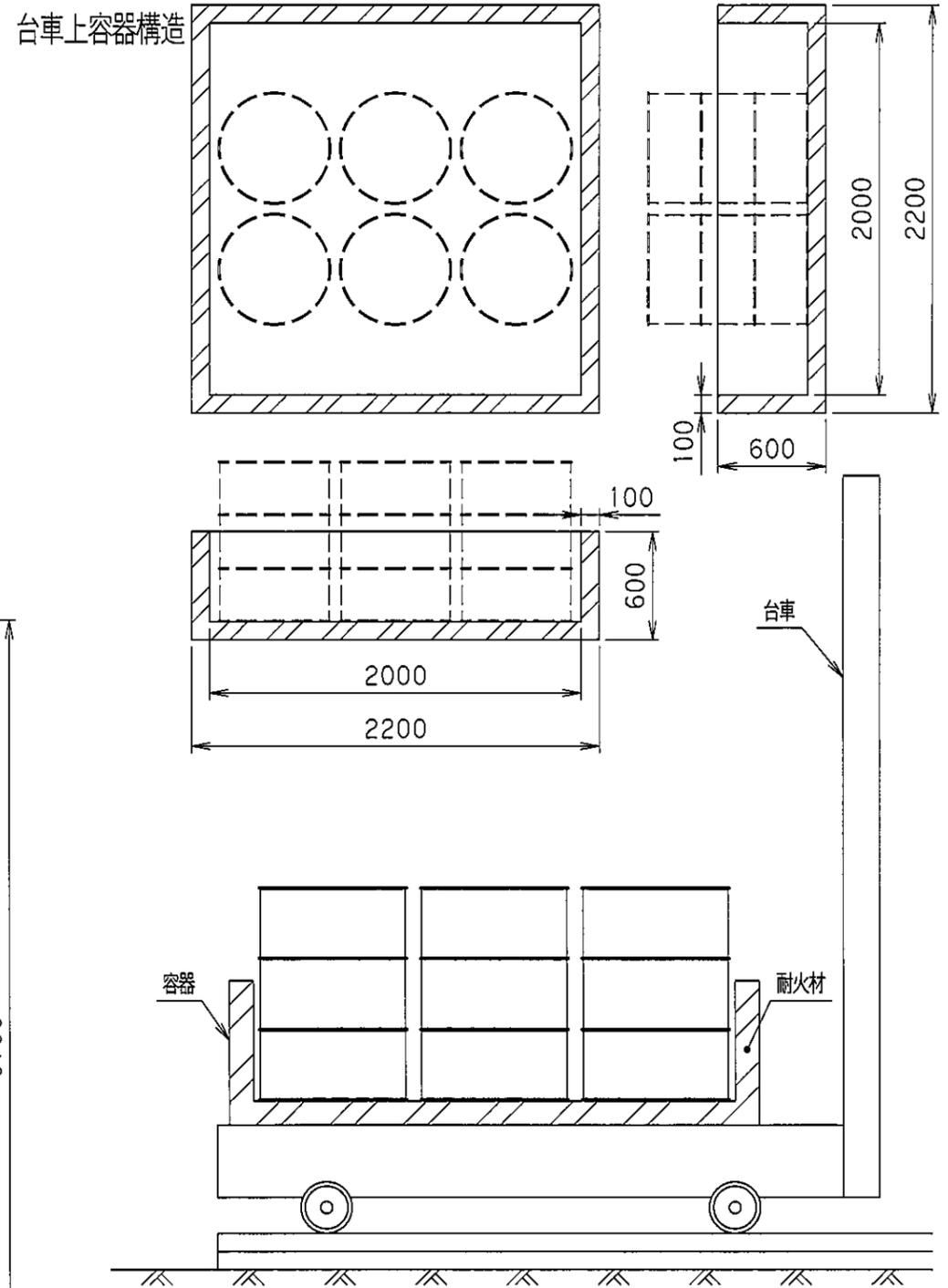
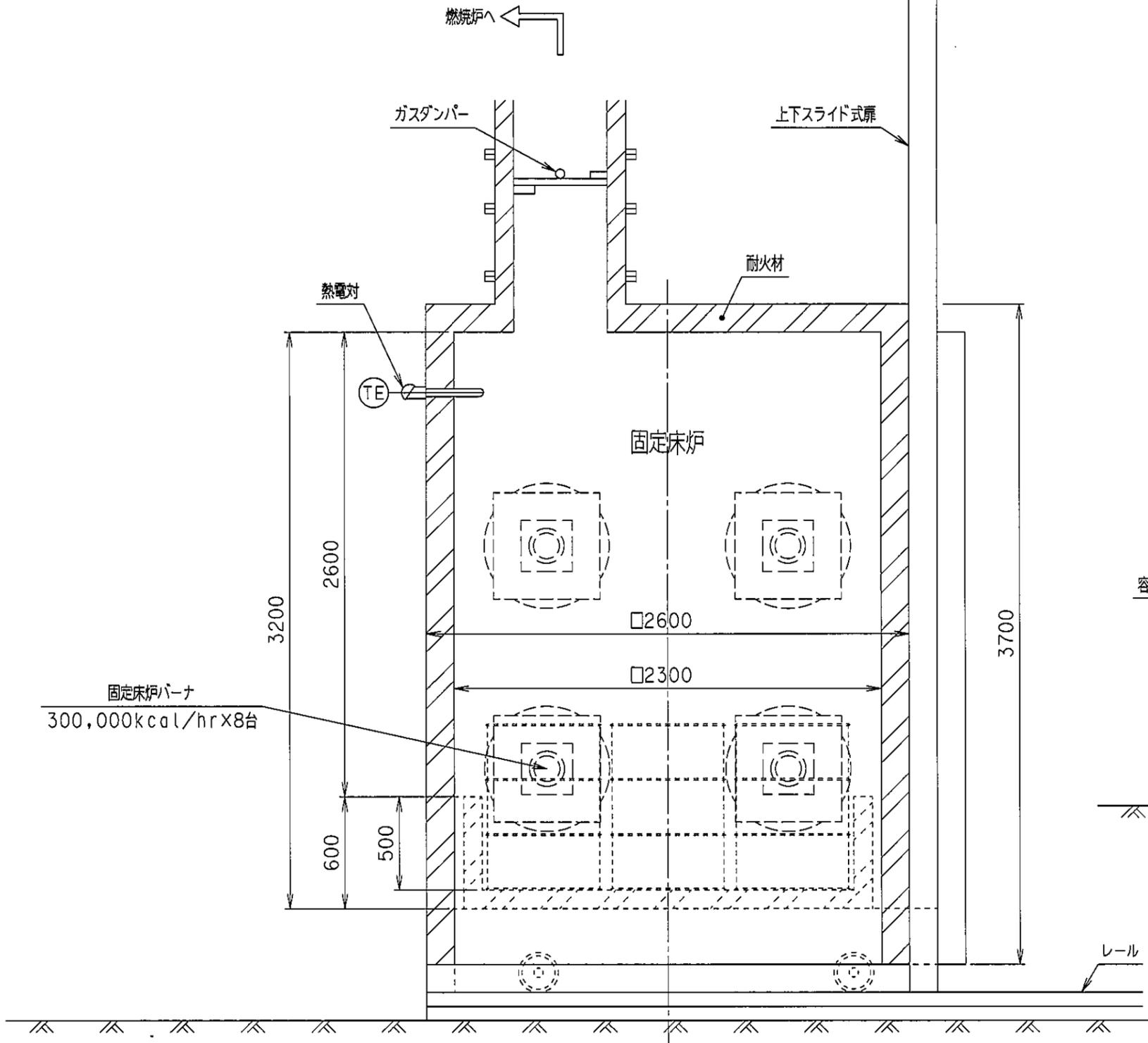
備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

固定床炉容積 = 台車上容器容積 + 容器より上部の固定床炉容積

台車上容器容積 = 2m × 2m × 0.5m = 2m³

容器より上部の固定床炉容積 = 2.3m × 2.3m × 2.6m = 13.75m³

固定床炉容積 = 2m³ + 13.75m³ = 15.75m³



備考 寸法については、最終詳細設計において変更します。

寄先名	加山興業 株式会社 殿向		
図面名称	GB-200T-47,000PB特型 焼却装置 固定床炉構造、断面図		



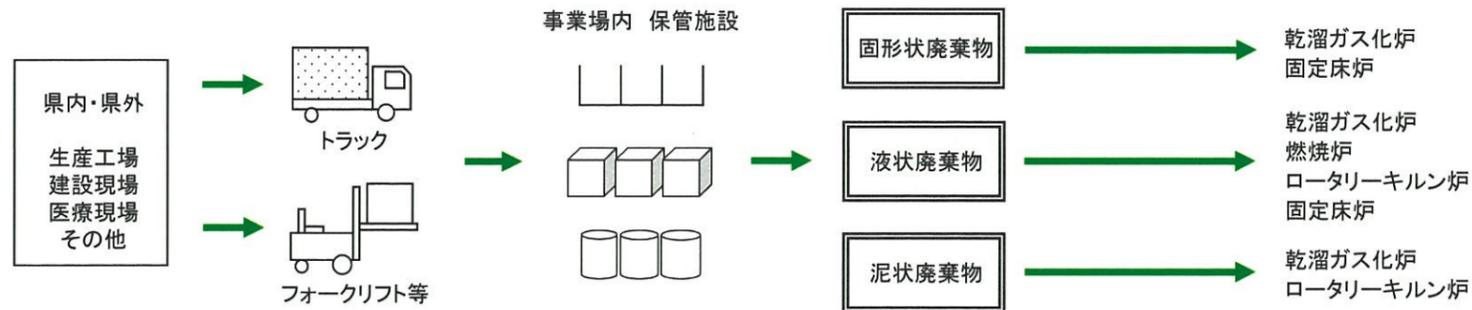
温度計追加	'19/08/10	須貝	製造番号	プロジェクト	所員	監修	NON
寸法見直し修正	'18/12/05	須貝	承認	設計番号			
寸法見直し修正	'18/11/29	鈴木	検図				
出口ガスダンパー、台車上容器構造図追加	'18/11/12	鈴木	作図	Y. Suzuki	図番	B220-0108	
修正番号	修正内容	日付	作図	検図	承認	欄番	'16/12/20

図面先行	
製図	
検図	
承認	
修正	
再発行	
その他	

< 焼却装置 処理工程図 >

株式会社キンセイ産業

< 廃棄物搬入工程 >



< 廃棄物処理/搬出工程 >

